



ま  
る  
た  
ー  
ト  
リ

2025  
12

Hanamaru  
Monthly  
Newsletter



2025年12月

## 三角形

私は自分より20歳以上も年若い友人が何人かいります。皆、何か一つ優れていれば私にはない魅力があつたりするので、一緒にいる時間は本当に楽しいし、彼らのアンテナでキャッチした「いまおもしろいもの」を教えてもらうことが脳への刺激にもなります。そんな友人の一人で、デザイン一つ任せてススイのスイで素晴らしいものを作ってしまうし、ピアノもフルートも天才的な創造性を見せるし、パズル作りのアイデアも湯水のごとく出し、どうどう建築では世界で一番の賞を取った男Hくんがいります。彼が「矢野和男さんの『データの見える手』(草思社)という本が、ここ数年でダントツ良かったです」と教えてくれたのは、もう数年前になります。

矢野さんは実は社会人の勉強会的な会合で、何年も前に会っていたしお話をしました。ゼロイチ成功組の押しの強さや陽気なパフォーマンスと違い、堅実で真摯な方に見えました。その著書も買ってはいて速読的に流し読みはしていました。しかし、Hくんが言うならと改めて読み直してみたら、人間の幸せを先端的な技術を使って研究した力作で、あまりのお

もしさに引き込まれ一気読み。宝を見逃していた自分を恥ずかしくも感じましたが、感動が上回りました。

その矢野さんと『AERA with Kids』(朝日新聞出版)で対談できることになりました。

最新作の『トリー・ティ組織』(草思社)がお話の中心です。この本は彼独自の解析技術を使って一兆件のデータを分析した成果で、一言で言つと「社員が幸せで生産性が高い組織は、人間関係に『三角形』が多くた」というものです。たとえば、上司と一緒に部下がいて逆V字の形で関係があるよりも、その部下同士が強い絆で心理的安全性とともに信頼関係があり三角形の形になると、幸福度バフォーマンスが良くなるといふもの。社会人だけではなく学習塾での研究データも出して、先生と生徒との間に三角形ができると成績さえも伸びることが研究データとして明示してあります。注目すべきは、三角形の相互のつながりの意味で、簡潔に言つと「休み時間の雑談が多いほど絆は強い」ということが示されています。

さて、対談も終えて私が考えたのは、いや待て、このトリー・ティ(三角形)理論は、子育て・家庭でも言えるぞ。いやいやそもそも私は講演会で何度もこのことを言つてきたではないか、ということでした。

一つは「夫婦の危機」について。子どもとの健やかな成長の中心点は偉大な「母」ですが、しかし、行き渋り・親の言うことを聞かない・宿題をやらない・弟をいじめる等々、症状はさまざまあるなかで、子どもとの課題に見える多くの問題は、現場で目を凝らして見ていると、「これは夫婦の信頼関係の崩壊とそれに伴う母の苛立ちや不安が根本原因じゃないか」と感じることが多かったのです。その究極のケースが離婚ですか、お互い頑張っているし愛着はあるのに、なぜそういうことになるのか。

数年前、コロナの最大の恐怖から解放されつつあつた時期に、本当に偶然「うちの

は、言われれば「そりやそうだ」となりますが、科学的エビデンスで示せたことこそが価値だし、蒂で山口周さんが書いているように「ついに日本発の世界水準の組織理論が出た」ということになります。



高濱の本棚

## 新刊情報

### 『地頭がよくなり 生きる力がつく 世界の昔ばなし25』



高濱正伸 監修  
(西東社)

『日本の昔ばなし25』に続く待望の続刊！  
高濱式読み聞かせメソッドでぐんぐん育つ！  
イソップ、グリム、アンデルセンなどの定番のお話から、教科書に掲載されているお話、知る人ぞ知るお話まで、高濱おすすめの世界の昔ばなしをたっぷり25話収録。  
時代をこえて語り継がれてきた昔ばなしは、強いストーリー性と洗練されたことばの魅力を兼ね備え、子どもたちの学ぶ力・生きる力の土台となります。

### 『自分から学べる子になる 戦略的ほったらかし教育』



岩田かおり 著  
(ディスクガヴァー・トゥエンティワン)

日本の教育の大きな問題は過保護過干渉のまん延である。失敗、喧嘩、挫折、孤独、不運など、誰にでも訪れる負の経験を「除菌ことなれ主義」で遠ざけさせてしまう。壁に当たるなかでの自問自答や内省こそが、哲学を構築し、克服すれば心が強くなる。  
本書は、まさにこの点に焦点を当て、手出し・口出し・先回りをやめる指南書だ。放任ではなく、自分で選択・決定し、自ら学ぶ体質を育成する方法など、親がどう「ほったらかし」にすべきかを示していく説得力がある。

娘夫婦が離婚寸前なんだよ。話を聞いてやつてくれないか」とか「うわ、もう危ないんです。一緒に話を聞いてもらえないで

すか」と頼まれて、激突状態の若いご夫婦の仲立ちに挑戦したことがあります。見込みなどなく単純に「これは誰もやったことがないんじゃないかな。おもしろそうだな」という好奇心と「少しでも役立つ可能性があるなら、この仕事をやっている意味もあるな」という貢献したい気持ちだけでした。

そして立て続けに三組のご夫婦とお話ししたのですが、結果から言うと三組とも明らかな改善がありました。一組などは一ヶ月後に手をつないだりやれる形で小突き合つたりしながら登場しました。私は何をやつたのか。至極単純です。一人の間に入ってお互いの言葉を繰り返していくだけです。夫が「ここいつに言つても無駄ですよ」と言えば「ここいつに言つても無駄ですよ」とおっしゃっていますよ」。妻が「本当にもう、私の気持ちなんかわからないんですよ」と言えば「本当にもう、私の気持ちなんかわからんっておっしゃっていますよ」というように。方針があつたのではなく直観でそうしたのですが、これがどういう効果をもたらしたか。恨みや激突だった心理状態が、だんだん「笑えてくる」または「温かい」感じがじんわり広がるような感覚になつて

きたのです。

そんな簡単にいくかと思われるかも知れませんが、二者でいがみ合つていては解決できないことも、「男はつらいよ」の寅さんのように「おせっかいおじさん」として三角形を構築するだけで、人間関係はめぐもりを生み出すのでした。

また、講演会で繰り返してきたのは、「一つの家族のなかだけで頑張ろうとするよりも「3つくらいの家族同士が『いつもこの三家族でキャンプ行くんです』『この三家族で浦和レッズの応援に行くんです』というようになると、母の安定・安心感がグンと高まりますよ」ということです。詳しく言うと、二家族だと、ちょっとしたことで関係がギクシャクしたものが修正しづらい。二が三になると柔軟な仲裁や緩和の声かけが入るということがわかりました。

でも役立つ応援・アドバイスができるようになります。

新しき年が、多くの三角形の構築とともに、心穏やかで幸せをかみしめられる子育てで満ちますように。よいお年をお迎えください。

## 花まる学習会 高濱正伸

新しき年が、多くの三角形の構築とともに、心穏やかで幸せをかみしめられる子育てで満ちますように。よいお年をお迎えください。

花まる学習会 高濱正伸

どうでしようか、これらも家庭の幸福のための「トリニティ理論」と言えるのではないかでしょうか。私の役割はエビデンスを示す研究者ではなく、現場の荒波に立ち観察し感じ言葉にする「お父さんお母さんの応援団」だと考えていますが、これからもアカデミックの分野の方々に学びながら、子育てを頑張っておられるご夫婦に、少し

花まるだより 2025年12月号  
(令和7年12月15日発行)

編集・発行 株式会社こうゆう  
花まる学習会  
発行人 高濱正伸  
企画・編集 久慈菜津紀  
編集 井坂敦子・金井彩・清田奈南  
坂田翔・高橋奈穂  
デザイン 春日梨沙・西野奈布子  
印刷 アークランド株式会社

全国の花まる教室長、約150人をまるっと一年かけて高濱が直接インタビュー！ 高濱による他己紹介「タカタコ」で、みなさんの教室長を紹介します。今年のテーマは、「私の極み！」 本気で挑んだこと、情熱をもって取り組んだことから、教室長一人ひとりを深掘りしちゃいます。サマースクールや雪国スクールで会ったリーダーたちも探してみてくださいね！



# 野外体験

春休みも花まるの

雪国スクールと  
無人島コースの  
2本立て

2026年  
1月8日(木)11:00~  
申し込みスタート!!!

申込締切:1月21日(水)19:00



## ステップアップスキークラス

スペシャルコースに  
行ってさまーす

曲がるよ~!

はじめてのスキーは  
挑戦がいっぱい!

はじめスキークラス



スキーをはじめる子たち



大学3年生のとき、初めて個別指導の塾講師をしました。不登校で偏差値25の中3男子は、挨拶もせずカバンは投げる……。しかし①返事する、②掃除する、③毎日社説をノートに転写する、の3つを鉄の錠として熱く指導しました。お手本のために自分もアパート周辺を毎日掃除。立ち直った彼は無事高校に合格しました。就職後、立派になった彼と再会したときに「教育って最高だな」と感じ、花まるに転職しました。|白井ウッキー允彦





### 花まる卒業生にインタビュー！



ひろた 千晃さん

花まる学習会：年長～小6  
花まる野外体験の参加回数：8回

警戒心が強くて、なにをするにも最初は時間がかかる子どもでした。野外体験でもはじめの頃は帰りのバスでみんなと仲良くなるような感じでした。

少しずつ慣れてきた3年生の頃、思い通りにならないことがあって、いやいやで泣いたことがあります。そのときの宿長に「やってみないとわからないよ」と言われたのが印象に残っています。実際にやってみたら、すごく楽しかった！そこでMVPをもらってから、自分からコミュニケーションを取れるようになり、初めてのところに飛び込むことにも恐怖心がなくなりました。

「やってみて、いやだったらいや、それでいいんだよ」という言葉に勇気をもらって、挑戦を楽しめるようになりました！

## 雪国 スクール

東京都  
上野 出発

春も  
やりたい！

をかなえよう

雪あそびスキーにする？

### 雪あそびコース



なにかを「努力する」ということは無縁に近い生き方をしてきました。一方で、好きになったらとことん探求・追究する性癖もあり、生き抜く支えになってきたと感じています。一年に一語、抽象語を探求しようと「患者力」

とか「美しい」という言葉を振り下げ続けたこともあります。授業の設計なども「この脳を使わせたら次はここ」というように想像して準備するのですが、子どもたちが躍動すると本当に幸せです。柳澤アンソニー隼人

# —キミはなぜ 無人島を目指すのか—

花まる子ども冒険島  
(来島)

—そこにあるのは、夢？ 憧れ？ 冒険心？



申し込み  
スタートは  
**1月8日(木)  
11:00!**  
申込締切:1月21日(水)  
19:00

花まるグループを卒業する小学6年生へ贈る、小学生最後の野外体験  
**無人島～春の卒業旅行編～**

広島県  
福山駅 集合

「ない」ではなく、「ある」を見るべし

無人島で過ごしていると、思い通りにならないことがたくさんあります。

火がつかない。魚が釣れない。急に雨が降ってきた……。

でも、そんなときこそチャンスです。

子どもたちは考えます。

「いまあるもので、どうにかできないか？」

そうやって、「ない」ではなく、「ある」に目を向けていく。

それが、この島で大切にしている捉のひとつです。

魚が釣れなければ、磯を歩いて生き物を探す。

仲間と力を合わせて火をおこし、誰かが困っていたら、さっと手を差しのべる。

島には、普段あたり前にあるものがないからこそ、

そこにあるものがくっきりと浮かび上がって見えてくるのです。

火のぬくもり、仲間の声、そして自分の力。

無人島は、そんな「ある」を見つける場所です。



この小学6年生限定企画では、島にタイムカプセルを埋めます。

小学校生活の締めくくりに、自分への手紙や思い出の品をひとつずつ入れて。

10年後、カプセルを掘り起したとき、彼らはどんな「ある」を見つけるのでしょうか。

いまここにあるものを改めて見つめてみると、当たり前だと思っていたものの尊さに気がつきます。  
情報やモノにあふれていまだからこそ、本当に心をあたためてくれるものは、きっともっとシンプルなところにある。

子どもたちと過ごしながら、そんなことをしみじみと感じています。

うまくいかない日こそ、よく見てみよう。  
きっとそこにも、「ある」がかくれています。  
見つけた瞬間、世界が少し広がるはずです。



花まる学習会 加藤 崇彰 (カトパン)



「るろうに剣心」の佐藤健に恋して、中2のときに近所の剣道場で剣道を始めました。83歳のお爺さん師範が、ちょっとでも気を抜こうものなら「いま手を抜いてたろう！ 本気でかかってこい！」と叱る先生で、高3で辞めるときまでたった一度も勝てないほど強い方でした。「若くなくても強い人は強い」という競技で、「心技体そろってこそその一本」「残心」などの考え方を含め、人生観に影響を受けました。| 加藤やくもくち八雲

はじめて来た無人島のコースで私が学んだことは大きく分けて二つある。

一つ目は、あたりまえの日常生活でわからなかつた「便利」を知れたことだ。特にごはんを炊くためにはマッチで火をつけるだけでなく、木を集めて組み立て、調整する、その一つひとつに工夫が必要だった。一人でやつていたら「大変」で終わっていたかも知れなければ、先生や仲間と一緒にやりとげたから一つひとつが楽しめた。不便を仲間と協力して乗り越えることができた。

二つ目は、先生や仲間と生活し、自分のことは自分でやることの楽しさに気付いたことだ。ふだん家では親にお皿を洗つてもらい、ごはんをつくりてもらつているけれど、第三者である先生や仲間と試行錯誤しながらくつたさんはおいしかった。

そして何より、一緒にごはんを食べ、お風呂に入り、生活をともにしたことで、仲間との仲が一層深まり、たくさん話せたこと自体がうれしかつた。先生たちも、寝られるか心配していた私のことを心遣つてくれて、寝られたときはうれしそうに拍手してくれて、私の大きな支えとなつた。

このように「あたりまえ」のありがたさを知つた。先生や仲間が自然と手助けしてくれたことがうれしかつた。だから私も、言われてからではなく、自分から自然と手助けした主义思想だ。自分がうれしかつたから自分も誰かに「」と思えたことが、このコースに参加したことであつたかけがえのない財産だと思う。

さあ、サバイバルがスタート！





かぞく はな  
家族みんなで花まるタイム♪

## こんげつ

# 今月のレインボータイム

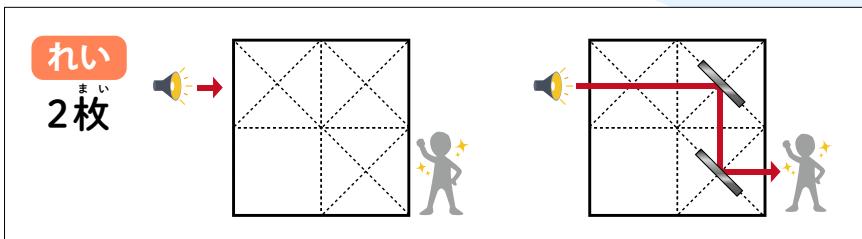
# 【スターを照らせ！】

**印に** または **の鏡を指定された枚数分置いて光を届け、スターを照らしましょう。**



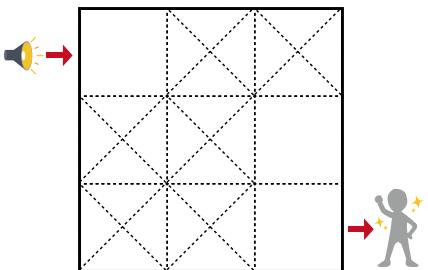
みずぐち れい  
出題：水口 玲  
(しぇふ)  
はな がくしゅうかい  
(花まる学習会)

- ・ 光はまっすぐ進みます。
  - ・  印に鏡を置くと、鏡は光を直角(90°)に反射します。 
  - ・ 鏡は両面で光を反射します。

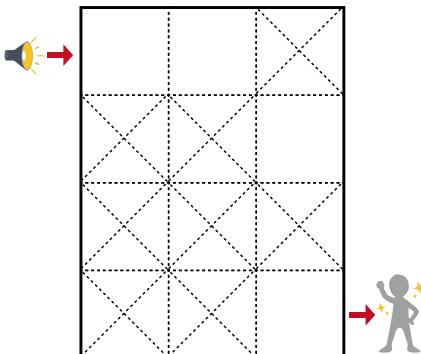


解説は  
かいどく

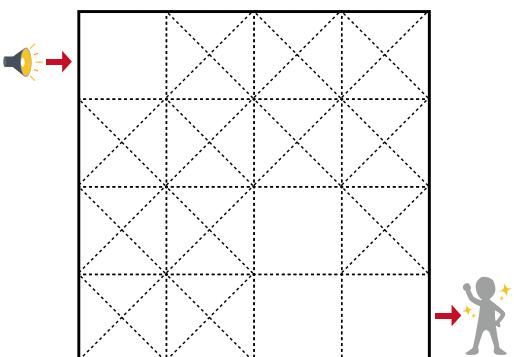
レベル5 4枚



ま  
い  
7枚

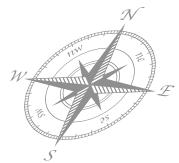


レベル50 10枚



# 今どうしている?

## 卒業生物語



花まる学習会・スクールFC卒業生のその後に迫ります。  
第33弾は、強い心で人生を切り拓いた、伝説の卒業生にインタビュー――！

よつひそ（先輩）



平林 遼太郎さん

【花まる学習会】南浦和教室（小1～小6）

【スクールFC】南浦和校（中1～中3）

\*担当教室長：松田奈奈、中山翔太、水口玲、中林壮太 ほか

【進路】公立中学校→埼玉県立大宮高等学校→東京工業大学（現 Science Tokyo）

【現在】経営コンサルタント

したのだから、遼太郎は力があるよ。中学時代の成績はよかつたの？

平 いえ、全然よくなかったです。本格的に勉強をはじめたのは3年生になってからだったので。両親が大宮高校出身だった影響もあって志望しましたが、かなり頑張らないと難しいと言われました。合格もギリギリだったと思います。

高 不安に負けずに実現させてしまうのがすごいな。

平 中学2年生で参加したFCの勉強合宿をきっかけに、勉強に本気で向き合えるようになりました。それまでは自分の力ではみんなを追い抜くことはできない、それにできればいいと思っていたのですが、それをわかつてくださっていた水口先生が「一番を目指さないの？ もっと上を目指さないと」と言ってください衝撃が走つたんです。自分も上を目指していい、やればできるようになると初めて思いました。3年生になって中林先生に「頑張り続けければ結果は出る」と背中を押していただき、その言葉を信じて頑張り抜くことができました。

高 それは嬉しいな。

平 ラグビー部は引退が遅いのでほかの受験生と同じことをしても絶対に受からないと思い、みんなが予備校で授業を受けている間に問題を解いて、わからないところだけ学校の先生に質問することにしました。

高 自分に必要な道を見抜いてやり抜いたり、現役で合格できました。

平 FCでは同学年の友達のレベルの高さに圧倒されて、そこに埋もれていきました。上のクラスにはいけませんでしたね。

高 大宮高校に合格し、さらに東工大に進学

### ■花まる・FCの思い出

高 濱

花まるのこと、覚えている？

平 林 教材は一通り覚えています。特に印象深いのはなぞべーです。

高 やっぱりなぞべーなのか。それはどうして？

平 とてもおもしろかったからです。解けなかったときは本当に悔しくて。

高 あの問題をやらされ感ではなく楽しんでやり抜ける子は、理系にすくすく伸びるんだよ。

高 F Cでは同学年の友達のレベルの高さに

高 倒され、そこに埋もれていました。上のクラスにはいけませんでしたね。

### ■部活動で得たもの

高 中学生時代は部活に打ち込んだの？

高 学生時代は陸上部で、種目は800m

のか。その思考、ものすごくコンサルに向いているよ。花まるやFCで学んだことでいまも役立っていることはある？

平 勉強の「仕方」を教えていただいたこと

すことは、仕事にも通じていると感じています。また、中学3年生の一年間で勉強に本気で打ち込み合格を勝ち取った成功体験が、限られたリソースを本気で割けば誰にも負けないという自信になりました。その自信は、間違いなくいまの自分につながっています。

高 やればできるという自信こそが大切なだよ。

平 子ども時代にしか育めない力だとも思います。

高 そこまで実感してくれたなんて、本当に嬉しいよ。これからもさまざまな分野で大活躍しそうだね。応援しています！

平 ありがとうございます！

高 遼太郎にとって花まる・FCとは、花まるが「母校」です。高校時代に予備校に通わなかつたので、私にとって塾は花まるとFCだけなんです。

高 自学で大学受験を突破したの？ それはすごいな。

平 ラグビー部は引退が遅いのでほかの受験生と同じことをしても絶対に受からないと思い、みんなが予備校で授業を受けている間に問題を解いて、わからないところだけ

高 学校の先生に質問することにしました。

高 自分に必要な道を見抜いてやり抜いた

り、現役で合格できました。

高 高校の先生方が親身になつて教えてください



この両親のことなど、続きをこぢらへ。



## 今月のお悩み 小4男子の保護者より

どうやらまわりの子に比べて人の気持ちがわからないようです。国語の読解問題や道徳の授業で、質問に対してとんちんかんな答えを言ってしまい、先生がフォローする……という場面が多いと面談で言われました。

なにか対策はあるでしょうか。



鈴江 純子

東京の大学病院にて児童精神科医として臨床に携わる傍ら、妊娠婦やアスリート、神経発達症、精神疾患を持つ対象とした認知行動療法の研究を行う。VRやアブリを活用した認知行動療法のプロトコル開発にも取り組み、精神医学・心理学の啓蒙活動を一般の方や教育業界向けに展開。二児の母としての経験も活かし、親としての目線で日々の生活や子育てに役立つ情報を発信中。

### 人の気持ちがわからないときのサポート

「国語の読解問題や道徳の時間に、とんちんかんな答えをしてしまう」と先生から指摘されると、親としては心配になりますよね。実は、こうしたケースにはサポートする方法があります。



### 社会認知・心の理論の未熟さが背景にあるかも

人の考え方や感情、その行動の意図を理解する力を「社会認知」や「心の理論」と呼びます。

これがまだ発達の途上にあると、人の気持ちを読み取るのが難しくなります。

たとえば国語の読解で「主人公はどんな気持ちでしたか?」と問われたとき、本来は「主人公の視点」で答える必要がありますが、自分自身の視点を反映してしまうと、答えがずれてしまうことがあります。

また、文章全体を見ずに一部だけで判断してしまうと、「とんちんかん」に聞こえる答えになる傾向があります。

道徳の場面では「一般的なルールや社会の常識」を問われているのに、個別の具体例やユニークすぎる解釈を答えてしまうこともあります。

### 社会認知を鍛える工夫

対策としては「対人関係において人の頭のなかで起こっていることを、外に見える形にする」ことが効果的です。

- 対応場面をイラストにしたうえで、人物のイラストに吹き出しをつけて  
「頭のなかで考えていること」「感情」「実際に言ったセリフ」を書き出して整理する
- 一般常識や社会のルールも、あらためて言葉で解説して伝える
- ルールを教えるときは「例外」と一緒に説明して納得感を持たせる

こうした工夫で、理屈を学んだり、紙面に書き出したものを実際に見たりすることによって、理解が進み、脳に落ちやすくなります。

また小説の読解を練習する際には、「感情の事典」のような教材を用いて、喜び・悲しみ・怒り・恐怖・嫌悪・驚きといった基本感情を、表情や声、しぐさと結びつけて学んで、感情を表す言葉がどの基本感情に分類されるかを理解すると効果的です。

物語を読むときに感情を表現している言葉があったら、線を引く習慣をつけるのもよい方法です。

また、その感情の移り変わりに注目してみると、そのもの大事です。

説明文の読解では、「しかし」「また」「だから」「ところが」など接続詞を手がかりに、文章の流れや構造を意識して読む練習が役立ちます。

一つのことだけで判断するのではなく、複数の手がかりを探して、総合的に考えてどうかという視点に立てるようにします。

### 「直感」よりも「理論」で学ぶ

人の気持ちを直感的に察することが苦手な子は、理論的に理解し、複数のパターンを覚えていくことで対応力を伸ばしていくべきです。

その苦手さを理解してくれる大人がかみくだいて解説してあげると、その力はぐんと伸びやすいのです。

ある程度「気持ちの理解」ができるようになってきたら、実際の経験を積むことが次のステップです。

友達や先生とのやりとりを通して学ぶことで、実生活に生かせる力へとつながっていきます。

### 鍛えれば伸びる

まとめると、人の気持ちを理解する力は、周囲の大人が理解し解説することで飛躍的に伸ばすことができます。ある程度、人の気持ちがわかるようになった段階で、友達や先生とやりとりする経験をたくさん積ませてあげたいものです。



ここと頭を同時に伸ばす  
幼児期の子育て

## Rinコラム

74

### くじけない心を育てるために

アート制作をする前に、子どもたちと哲学対話をします。「ARTのとびら きはん」と呼んでいるものです。大切な問いは3つあり、そのひとつが「うまくいかなくてもくじけない」。

思い通りにならないとき、イメージ通りにいかないとき、みなさんならどうしますか？ 目前のわが子が、そんな状況になつたとき、どう声をかけるでしょう。教室では、子どもたちが次々に答えてくれます。「やり直してみる」「そのまま続けます」「お友達に手伝つてもうつ」「……どれもが間違いではありません」。

そして、「どうしても困ったときにどうする？」という話も必ずします。うまくいかないうきには、助けを呼んでもいいのだと。

「そのときに必ず先生が聞くことがあります。それはなんだった？」『じゃあ先生がやつてあげるね』と言つて先生が代わりに作る』『そう尋ねると、ある女の子が「先生はそんなこと、今までにしたことなんか一度もない！」と小さな声で言いました。『そうだよね、作品は先生のものじゃない。本当はどうしたかったのか教えてね。一緒に考えるから』

そう伝えて、自分と向き合つ作品制作は始まります。

「くじけない」と頭ではわかっていても、どうやつたら感情のコントロールができるのか、そのすべてを知らない幼い子どもたちに「うまくいかなくても？」と聞くと「くじけない」と言えるほど、魔法の言葉としてその子の身体のなかに入つていく。音声言語が優位な子どもたちにとって、その“言葉の記憶”は支えになります。

でも本当に大切なのは、うまくいかない経験を、葛藤を、試行錯誤を、「大切なこと」として扱つていくこと。

「あなたは、どうしたかった？」「ことばで教えてね」と伝えておくと、どんなに幼い子どもたちでも、「なんとかして伝えたい」と思ひをめぐらし、言葉を探し、懸命に考えを整理して伝えようとしてくれます。

そしておもしろいことに、「あ！ わかった！ いいこと思いついた！」と言い出すのです。

もうおわかりでしょうか。人は「本当はどうしたいのか」を相手に伝えようとすると過程で、自分で、自分のなかにある答えを導き出してしまえるのです。

このことに気づいてからは、私は必ず「とばで、教えてね。一緒に考えるから」と伝えるようにしています。そして、本当に、「どうしたかった？」と架空のマイクを向けるのです。

「ARTのとびら きはん」。創作するときのグラウンドルールと思われがちですが、実は、社会に出て、彼らが自分の人生を選んでいくときに指針となるような、大切な羅針盤になつてくれますように、という願いを込めて問いかけています。子どもたちも私たち大人も、葛藤を大切にしながら、自分の人生を生きていますように。

自らのなかに、答えはちゃんとある。そしてそれを一緒に考えてくれる人も必ずいるんだよ。

じ表現者という対等な立場でそこに存在する。そのことが、「あなたを信頼しているよ、あなたの思いを知りたいよ」という愛のかたちとして、ちゃんと伝わっていく。



Rin (井岡由実)

※このお話をラジオで聴きたい場合はこちら…  
Rinせんせいのアトリエラヂオ#212

### 1月のAtelier for KIDS



#### 対面クラス

2026/1/18(日)10:30~12:00

@お茶の水花まるラウンジ

対象 年長～中学生

定員 25名(予定)

参加費 1名 3,850円(税込)

#### おうちアトリエクラス

素材セットとおたりがご自宅に届き、お好きなタイミングで制作をします。LINE公式アカウントのやりとりにて、Rinせんせいから鑑賞の言葉をもらえます。

詳しくはHPをご覧ください。

参加費 1名 3,300円(税込)

#### オリジナルカレンダー

申込締切  
12/24(水)  
19:00



お申し込みは  
こちら！



#### 今月のARTレニピ

### 『オリジナルカレンダー』



もうすぐ新しい一年がやってきますね。年の最後はバタバタと過ぎていくことでしょう。今回ご紹介するのは、毎年大人気の創作レシピ。個人で眠っている雑誌や新聞紙、包装紙や画用紙など、さまざまな種類の紙を使って、12枚(または6枚)の土台を選び、季節のイメージを考えながらカラージュしていきます。

アトリエでも、家族の記念日や誕生日などを探しては印をつけ、大切な人のことを想いながら創作する、そんな温かい時間が流れます。

#### じゅんびするもの

- ・さまざまな紙
- ・はさみ
- ・のり
- ・カレンダーの数字素材

(動画の概要欄からダウンロードできます)

つくり方を  
動画で見てみよう





花まる教室長がお届けする

子育て奮闘記

## 花まるリビング

52

STEP 2 投げかける  
「(いまひらめいたかのよう)(に) あ、そうだ!」

STEP 1 まずは、いつたん受け入れる。  
ぜ、そう思ったのかを言語化してあげる。「わかつた。マーメイドくさん、たくさんいるから、お世話を的大変だよね」(受容・共感)

勝谷里美

花まる学習会の教室長を担当しながら、花まる学習会や公立小学校向けの教材開発や、書籍出版に携わる。現在は、小5・小3・年少の母として子育て奮闘中。著書に『東大脳ドリルこぐく伝える力編』『東大脳ドリルかんじ初級』『東大脳ドリルさんすう初級』(学研プラス)ほか



### “想像をふくらませるタネ”を投入

先月号では高学年対応について思うところを書きましたが、今月は「年少女子」対応のお話です。小5の長女が、幼少期から戦ってきた問題「家事が忙しい夕方～夜の時間帯に『ママ、いつもよにあそぼ!』と説つてくる幼児にどう対応するか」。同じ年頃の子どもをもつ知人と話すと「わかる!あの時間がいちばん大変」としみじみ共感し合ったトピックです。

朝の時間とは違う大変さとしては、夜は「この家事をあと回しにしたら、子どもと遊んであげられないはないけれど、そのツケは自分に回ってくる」「だから、私は『いま、家事をしたい』でも、子どもは遊んでとせがんぐくる……」という迷巡が発生するところ。(朝はきっと迷つている暇がないですね)

絶対的な解決策は見つからないまま、気づけば長女は遊んでとせがまない年齢になりましたが、いまも年少の次女が、時には小3長男も「あそぼ!」と説つてきます。

先日は、次女が「ごっこ遊び」をしたい、と説つてきました。たくさん持っているくまのぬいぐるみに、自分の靴下を片方だけはかせて「マーメイドくさんたち」を作りだした彼女。「ママ、この子たちの、お世話して?」と頼んできたのです。私は、ちょうど食器を片付けはじめたところ。この家の事だけは終わらせたい……。

いつもならここで、「ちょっとと待つてね」と言うのですが、その日はふと、花まるの授業での声かけをイメージして、「受け入れる」→「投げかける」というSTEPをふんでもることにしました。

の子たち、お世話するときに注意したほうがいいことある?たとえば、ずっとお水に入っていないと元気がなくなっちゃうとか?」(新しく「想像をふくらませるタネ」を投入)

すると、その投げかけがピタッとはまり、次女の想像の幅が広がっていったようです。「えっと、そ�だよ。お水がないといけないから、お水を準備するね。でも熱いタオルはさわっちゃダメだよ……」などとぶつぶつ言いながら、自分のおままごとキッキンのほうに去つて行き、そのまま10分ぐらい自分の世界に没頭してひとりで遊んでくれました。そして私は、そのすきに食器洗いタスクを完遂!

これは「ごっこ遊びに誘われたとき」に、特に使いやすい技ではあります。我が家ではいまのところ、勝率は6割程度。子どもの想像力が爆発しそぎて、逆にもつと強く「いっしょにあそぼ!!」と説われることもあります。

ただ、どちらの結果になったとしても、子どもの世界に「想像をふくらませるタネを投げ入れる」——想像力の幅を広げる声かけの視点としては、とても有効だと感じます。

子どもの見ている世界と一緒に眺める立ち位置になることで、自分の頭をぐるぐる動かせる必要も出てきます。ただ「ちょっとと待つてね」というより、自分(親)も少し樂しくなってくるはず。そして子どもも、「大好きなお父さん、お母さんが、いつたんでも、自分と同じ世界を見てくれた!」というところに満足感を得るかもしれません。

幼児期ならではのかけあいのおもしろさで子育てのいまを楽しむ、小さなヒントになれば嬉しいです。

花まる学習会 勝谷里美



『アブナイかえりみち』  
山本孝作  
(ほるぶ出版)

小学生男子5人組の「想像力(妄想力)」が爆発する絵本。学校からの帰り道が、想像力だいで大冒險に——! 子どもたちと同じ目線で世界を見ると、日常がこんなにも躍動しているのかと新鮮に感じられます。同時に、「そういうば自分の子どもの頃も……」と懐かしさがよみがえる一冊。同じシリーズには『アブナイおふろやさん』『アブナイこうえん』もあります。



#### 「あと伸び力を支える“非認知能力”の育て方～幼児期に育むべき“学びの根っこ”とは～」

子どもの「あと伸び力」を支える鍵として注目される“非認知能力”について、江藤真規氏と花まるおやこクラス発起人の大塚が語る対談です。家庭でのかかわり方や、声かけ、遊び・対話を通じて育てる具体的なヒントも!



#### 花まる子育てカレッジ



子育ての専門家による講演会動画配信サイト  
子育てや教育に関する専門家の講演・トークを配信中!



※花まるグループ会員のみなさまは、花まるグループの会員IDとパスワードでログインすると、400本以上公開中のすべての動画をご視聴いただけます(一部の部門・コースの方は対象外です)。



本当に制服で行きたい高校は別にあったのですが、先輩たちが演奏するジャズの素晴らしい姿を見て、ある高校の吹奏楽部に入りました。ボサノバやジャズが好きな顧問も変わっていましたが、外部顧問で来られた先生が「一流に触れる」の方針で、トップアーティストを連れてきたりして心躍る指導をしてくださいました。フルートも人をまとめる勇気ありました。| 永崎ひづみ美佐

花まるパパ社員の

# わが家の自由研究

vol.19



ファイサーの自由研究⑤

エレベーターが到着するど  
パジャマ姿の長女と毛布をかぶつた  
裸足の次女が乗っていた！

花まるパパ社員のわが家の自由研究、5回目の「ラムです」。

野外企画などでお会いする保護者の方から、「どうして娘さん（長女）の彼氏は水ようかんを持ってきたのですか？」（第2回コラム参照）、「娘さん（次女）は結局、足袋屋さんになったのですか？」（第3回コラム参照）と聞かれるようになりました。私のコラムを読んでいただき、本当に嬉しく思います。

あるお父さまから、「水ようかんの謎をぜひ、次の「ラムで書いてください」と懇願されましたので、書かせていただきました！

先日、我が家にきた長女の彼氏に聞きました

した。そうしたら、「お店で一番大きい箱のお菓子が30個入りの水ようかんだったんですよ」と申し訳なさそうに言っていました。ちなみにその半分くらいを、彼氏が我が家で食べてしましました（笑）。

では、本題に。

長女6歳（年長）、次女3歳（年少）の頃の出来事です。その日は12月で外に出ると息は白く、厚手の上着がないと身体の芯まで冷えてしまうような日でした。その日、私と妻は前々から知り合いに頼まれていた新聞配達をすることになってしましました。自分たちの住んでいるマンションだけですが、大きな棟が2つあり、配る部数は100を超えていたと記憶しています。慣れない私たちは、朝3時起きで2つの棟に分かれて配達することにしました。指示や足先はすぐに冷たくなり、走らなくていいのに、身体を温めるために小走りで配達をし、1時間くらいすると東の空がうつすらと明るくなりはじめて、「急がなくては」と焦りながらもなんとか終えることができました。

配達を終えた私と妻は、1階でエレベーターを待っていました。8階で止まっています。インジケーターを確認し、ボタンを押すと、下おりてくると思っていたエレベーターが上にあがっていきます。「誰か上に行つたのかな？」と思いながら、寒い身体を動かしながらインジケーターを見つめました。エレベーターは14階まで上がりました。エレベーターは湧くのと同時に、エレベーターが1階に到着しました。扉が開くと、長女と次女が泣きながらエレベーターに乗っていました。

次女は、パジャマの上に毛布を羽織っていましたが、裸足でした。長女は靴はちゃんと履いていましたが、パジャマだけでした。私たちの姿を見た二人はさらに大きな声で泣きはじめました。とりあえず、エレベーターに乗つて14階の家まで戻り、何があったのか聞くことに。

温かい飲み物を飲ませて、少し落ちていたのを確認して長女に聞いてみると、「起きるとお父さんもお母さんもいないので、わたしたちを置いてどこかへ行つたと思った。だからすぐに妹を起こして、毛布をかぶせて追いかけた」という内容でした。寒いから次女に毛布をかぶせてくれた優しさ、でも靴を履くところまで見ることができないくらい慌てていたのだと思いました。妹を守らないといけないという姉妹愛を感じることができます。その日はもう少し寝ようということになりましたが、起きて二人の布団を見ると砂だらけでした。私たち夫婦も慌てていて足を拭いてあげるのを忘れていたことに気づき、大笑いしました。

今でもエレベーターから子どもの泣き声が聞こえてくると、このことを想い出し、子どもの泣き声が聞こえてきました。そして、どこかで聞いたような泣き声です。もしかしてという不安が湧くのと同時に、エレベーターが1階に到着しました。扉が開くと、長女と次女が泣きながらエレベーターに乗つていました。

さて、次回は「娘一人の子育てを振り返つて大事だったなと思うこと3つ」をお届けします。

花まる学習会 箕浦健治



## 『勇気の花がひらくとき やなせたかしとアンパンマンの物語』ものがたり

かけはし くみこ ぶん  
梯 久美子 文  
(フレーベル館)

「何のために生まれて、何をして生きるのか——？」朝ドラで話題、多岐に渡る分野で活躍したやなせたかし氏の生涯と、代表作「アンパンマン」の誕生秘話を知りたいならこの一冊。幼少期の家族との別れや戦争体験、たくさんの人との出会いなどが、豊富なイラストや写真付きで紹介されていて非常に読みやすいです。著者はやなせたかし氏が編集長を務めた雑誌『詩とメルヘン』の元編集者でもあります。



## 『カラフル! カフェネ』

あべ あきこ 著  
(集英社)

第22回本屋大賞受賞作「カフェネ」(講談社)で話題、来年の入試でも出題必至の著者による直球の青春ストーリー。高校入学式の朝、駅のホームでひたくなり犯をつかまえた主人公の伊澄は、犯人の前に出て足止めをしようとした勝気な車いすユーザー・六花と知り合いに。実は六花と伊澄にはそれぞれ秘めた「挫折」体験があつた。どうしようもない現実に打ちのめされた心が少しずつ再生していくプロセス、人の視野が広がる瞬間を美しく描いた珠玉の物語。



## 『僕には鳥の言葉がわかる』

すずき じゅうき 著  
(小学館)

読み終えたあとに、身のまわりの世界が確実に変わって見える——。そう感じられる本に巡り合えることが時々あります。この本はその確かなる一冊です。人間だけが言葉を持っているというのは大きな間違い。鳥たちの世界にも極めて豊かな言葉の世界があると考えるのが、むしろ進化生物学的にも正しいのだ！ 第4回新潮ドキュメント賞、第13回河合隼雄学芸賞などを数々受賞。「現代のドリトル先生」と呼ぶべき気鋭の研究者による、2025年を代表するノンフィクション。

※品切れ中等で、書店ではお求めいただけない場合があります。図書館等で探してみてください。



さよなら 2025 年  
～今年を彩った本・作家たち～



## 『ぼくはふね』

ごみ たろう さく  
五味 太郎 作  
(福音館書店)

第30回日本絵本賞受賞作。日本を代表する絵本作家・五味太郎氏による、デビュー50周年記念の集大成的絵本。嵐の海から救い出されて陸に上がった小さな船は、どこへも行けなくなってしまいます。そんなとき、ほかの船から声をかけられ——。「そのきになればどこだってすすめるものだよ」など、シンプルなストーリーのなかに時折出てくる、ハッピーエンド。シリアスな表現と楽観的な台詞が魅力。先行きの見えにくい現代を生きるなかで、そっと背中を押してくれる一冊です。



## 『ひとのなみだ』

うちだ りんたろう ぶん  
内田 麟太郎 文  
nakaban 絵  
(童心社)

第30回日本絵本賞受賞作。大統領が呼び、戦争が始まる。お金のある国が、お金のない国ヘロボットの兵隊やドローンを送り込んで攻めていく。ぼくたちはそれを映像で見るだけ。しかし、突然テレビに映った「本当の戦争の姿」を見たぼくは……。太平洋戦争終結80年の今年も、世界中で多くの争いがありました。是非時間をとってこの本をじっくりとひも解き、この世界のなかで「人としてあること」に思いを馳せていただければと思います。



加藤 崇彰  
(カト) (セイ)

# 花まるコラム

存在。あの安心感は、大人になつたまも心の奥に静かに根を張っています。

祖母はたくさんのこと教えてくれま

した。草花の名前、干し柿の作り方、鎌の研ぎ方、空の色や風の匂いから天気を読むこと。祖母と過ごす時間は毎日が宝箱のことでした。そして祖母は物を本当に大切にする人でした。いただきもの包装紙を丁寧にのばして畳み、紐一本も無駄にしない。古くなつた服は布巾にして油を拭く。

おばあちゃん、いつもありがとう

ました。母屋の屋根を軽く越えるその木

は、四方に枝を広げ、まるで空へ手を伸ばすかのように立っていました。私はそ

の木が大好きでした。どこまで登れるの

か、てっぺんからはどんな世界が見えるのか。小さな手で枝をつかみ、夢中で登つ

たあの頃。

足場の不安定な枝の上で、ふと聞こえた声がありました。

「落ちたら危ないからね。気をつけてよ」

下から見上げる祖母の声でした。声を荒らげるわけでもなく、無理に止めるわけでもない。ただ心配しながら、私の気持ちをそつと受け入れてくれている、そんな温もりがありました。

高い枝の上から祖母を見下ろしました。割烹着姿でじっと私を見上げているその姿。何も言わず、ただそこにいてくれる

事象を大きな心で受け止め、手を出ししきず、でも決して目を離さず。心地よい距離感で、相手の力を信じて待つ。あの桜の木の下で私を見上げていたまなざしと重なります。

ひとつだけ、いまも胸に残る後悔があります。保育園の遠足で動物園に行つた日のこと。友達はお母さんと来ていたのに、私の隣には祖母がいました。両親は共働きで、行事に参加してくれるのは祖父母が多かったのです。私は祖母が大好きなのに、あの日は素直になれませんでした。

「うちのお母さんじゃない」とむくれてしまつたのです。祖母がカメラを向けても、わざと下を向き、写真に映らないようにしました。集合写真では、不機嫌な私のことです。祖母はティッシュで鼻をかんだあと、それを綺麗に畳んで割烹着のポケットにしまい、乾いた頃にまた使つていました。子どもながら驚きましたが、祖母にとつては自然なことでした。

なかでも忘れないのは、ちり紙のことです。祖母はティッシュで鼻をかんだあと、それを綺麗に畳んで割烹着のポケットにしまい、乾いた頃にまた使つていました。子どもながら驚きましたが、祖母にとつては自然なことでした。

「まだ、きれいなところが残っているからね」

そう言つて笑う祖母の目は、まっすぐで

あたたかく、どこか誇らしげでした。も

の命を見つめるように、すべてを慈しむ。それが祖母の生き方そのものでした。

その姿は、私にとっての「見守る」とい

う言葉の原型かもしません。目の前の

くになりました。祖母の教えもまなざしも、あの桜の木の根のように、いまも私のなかに静かに息づいています。

祖母はいまも元気に暮らし、昔と変わらぬ笑顔で迎えてくれます。桜の木も祖母も、私の「根っこ」なのだと思います。

ひとつだけ、いまも胸に残る後悔があります。保育園の遠足で動物園に行つた日のこと。友達はお母さんと来ていたのに、私の隣には祖母がいました。両親は共働きで、行事に参加してくれるのは祖父母が多かったのです。私は祖母が大好きなのに、あの日は素直になれませんでした。

「うちのお母さんじゃない」とむくれてしまつたのです。祖母がカメラを向けても、わざと下を向き、写真に映らないようにしました。集合写真では、不機嫌な私のことです。祖母はティッシュで鼻をかんだあと、それを綺麗に畳んで割烹着のポケットにしまい、乾いた頃にまた使つていました。子どもながら驚きましたが、祖母にとつては自然なことでした。

「まだ、きれいなところが残っているからね」

そう言つて笑う祖母の目は、まっすぐで

あたたかく、どこか誇らしげでした。も

の命を見つめるように、すべてを慈しむ。それが祖母の生き方そのものでした。

その姿は、私にとっての「見守る」とい

う言葉の原型かもしません。目の前の

木のそばから新しい芽が顔を出しています。根はまだ生きていたのです。そ

の芽を見たとき、胸の奥がじんわりと熱

しました。庭師さんも高齢になり、手入れが難しくなつたのです。あの木に登つた日々

も、てっぺんから見た景色も、もう戻りません。けれど先日、実家に帰ると、切

り株のそばから新しい芽が顔を出していました。根はまだ生きていたのです。そ

の芽を見たとき、胸の奥がじんわりと熱

花まるの  
教室長を  
紹介します！

# 花まるファミリー

…オンライン

アルゴ …アルゴクラブ

FC …スクールFC

…ART

…無人島

…Hanaspo

みんなの教室長も順番に紹介するよ。お楽しみに！



あきやま しょう  
秋山 翔

東京東 FC 神奈川県



うつみ たくじや  
内海 拓也

埼玉 神奈川県



かわなみともこ  
川波 朋子

東京都



こいけ まな  
小池 麻菜

神奈川南 山梨県



しばけんた  
柴 健太

東京南 東京都



つぼたあつき  
坪田 充生

茨城 東京都



にしやま ゆきの  
西山 由乃

東京南 神奈川県



はやし たくろう  
林 拓郎

東京西 長野県



ふるだてちよみ  
古館 千代美

東京西 FC 埼玉県



よしおかなおや  
吉岡 直哉

神奈川北 埼玉県



たかはままさのぶ  
高濱 正伸

OOO 熊本県

リーダーネーム

名前

所属

出身地

サマースクールや雪国スクールで会おうね！

12月の誕生花は ポインセチア

中学では吹奏楽部でトランペット。高校も安易に考えてオーケストラ部に入部したら、競争が激しく打楽器に配属になりました。ところがこれが幸運の始まり。一人の同級生がのちに芸大に行行ったほど猛者。彼女のつつきりでの温かい丁寧な指導を受け続けることで、どんどん力がつきました。朝練、昼寝、夕方は本当の部活動練習。猛練習でしたが楽しくて楽しくて仕方ない、最高の青春となりました。|出井まりん真理

